



平成 28 年 9 月 23 日発行

統合準備委員会だより

第 4 号

～的場中・凌雲中・光成中統合準備委員会～

9月20日(火)午後6時30分からの場中学校にて、第3回統合準備委員会を開催しました。委員会では総務部会から統合校「校章」募集・メモリアルホール展示計画・学校指定品(制服・ジャージ)選定について提案があり、協議を行いました。その他、総務以外の検討部会からは、協議内容や活動状況についての報告がありました。

統合校の校章について

今回の準備委員会で、総務部会から応募要項や応募用紙の案が提出され、決定されました。統合校の校章は、3校の生徒、保護者、教職員のみなさん並びに校区在住の方から、デザインを募集します。募集期間は、9月下旬から10月末の予定で、応募された作品から、校章のデザインを決定する予定です。近日中に、学校を通じて応募用紙等が配布されますので、みなさん奮ってご応募ください。

新設中学校のイメージ(校名の由来・意味)

【函館市立巴中学校】

- ・新設校は、函館市を象徴する港、湾の形状「巴湾」の巴から校名とした。「巴」は、三校が統合する三つ巴の意味もある。函館を代表する中心校として、新たな学校で新たな歴史を刻んでほしいという願いが込められている。
- ・新設校の位置は、旧函館市の中央にある。また、校区が函館港と大森浜に挟まれ、陸地がくびれたようになっている砂州に位置する。
- ・「巴」のしるしは、性格が違うものが相互作用することで思いもよらないものが生まれる陰陽和合のしるしである。その新しく生まれたものの中に、これからの時代を生きる力があり、その力を育んでほしいという意味が込められている。

制服・ジャージについて

制服の検討については、総務部会において、前回のアンケート等の結果も踏まえ、制服の仕様をまとめ、現在、制服業者に見本の制作を依頼しているところです。

今後、生徒指導部会において、11月中に、業者プレゼンテーションを行い、候補を絞り込んだ後、統合校区児童・生徒や保護者の皆様のご意見も伺いながら、準備委員会

で最終選考を実施し、決定されることとなります。なお、新しい制服は、統合年度の新入生からとなります。

ジャージについては、巴中学校スクールカラー：オーシャンブルーを採用し、生徒指導部会において、各業者に見本・サンプルを依頼し、業者選定し決定していきます。

メモリアルホール展示について

メモリアルホール展示については、巴中学校一階ホールに三校の記念品や思い出の品、歴代学校長写真や統合までの経過掲示等を展示する予定です。限られたスペースのため、今後三校でどのような記念品や思い出の品を展示するかを検討していきます。

検討部会活動状況

教育課程部会

行事について、体育大会は千代台陸上競技場で、文化祭は函館市民会館（市民会館が改修工事で利用不可能な場合は函館アリーナ）で行うことに決定しました。

生徒指導部会

校区危険箇所と通学路について検討されました。

渉外部会

P T A規約の中で、名称が「函館市立巴中学校P T A」、組織（役員）は、会長1名、名誉会長1名（校長）、副会長若干名、監査若干名、事務局長1名と決定しました。

今後は、会の目的やP T A組織、会費、慶弔規定等についてさらに検討を重ねていきます。

事務設備部会

新校舎移転の際の備品（調度品）について、提案され決定しました。

今後は、教育委員会の方へ提示していきます。

発行：的場中、凌雲中、光成中統合準備委員会

（事務局）函館市立的場中学校 TEL：52-5108

※この「統合準備委員会だより」は市教委HPにも掲載されています。

<http://www.city.hakodate.hokkaido.jp/docs/2014052100043/>